

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010100		事業の種類	2		
年度	27	事務事業名	遊歩道整備事業		予算事業名	遊歩道整備事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する			担当課長	竹本 頼高	担当者名	長治 宏幸
取組み事項		森林を豊かに育てる			実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		遊歩道等改修工事						
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	遊歩道を整備し市民が利用するように						

2 事業の概要 Do

実施の概要		清掃、除草委託業務					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	業務委託	箇所	2	2	2	2	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.104	0.116	112	0.176	152	0.068	39	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,116,778	1,257,301	113	1,662,086	132	850,790	51	
	事業費	1,579,842	1,703,458	108	1,683,425	99	1,616,000	96	
	合計	2,696,620	2,960,759	110	3,345,511	113	2,466,790	74	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,696,620	2,960,759	110	3,345,511	113	2,466,790	74	
合計	2,696,620	2,960,759	110	3,345,511	113	2,466,790	74		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		業務委託箇所							
指標説明(式)		業務委託箇所							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
箇所	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	3	150.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	目標は達成している。	3
効率性	コストの節減	草刈回数や施工延長を見直し実施している。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

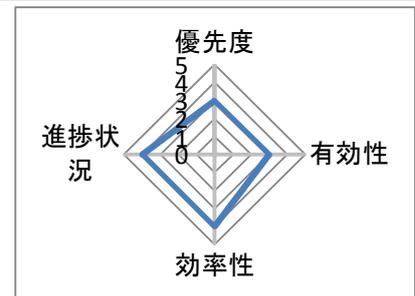
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	目標は達成しているが、現状を維持することで精一杯である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	目標は達成しているが、今後の管理方法を検討する。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010200		事業の種類	2		
年度	27	事務事業名	林道維持修繕事業		予算事業名	林道維持修繕事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高		担当者名	長治 宏幸
取組み事項		森林を豊かに育てる		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	林道を整備し山林所有者及び市民が利用するように						

2 事業の概要 Do

実施の概要		林道改修、舗装					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	工事件数	件数	2	2	2	2	
	草刈	件数	1	1	1	1	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.100	0.096	96	0.156	163	0.068	44	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,086,030	1,102,341	102	1,512,446	137	850,790	56	
	事業費	1,438,500	1,274,400	89	1,275,480	100	1,112,000	87	
	合計	2,524,530	2,376,741	94	2,787,926	117	1,962,790	70	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,524,530	2,376,741	94	2,787,926	117	1,962,790	70	
合計	2,524,530	2,376,741	94	2,787,926	117	1,962,790	70		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託、工事件数							
指標説明(式)		委託、工事件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件数	目標	2	3	150.0	3	100.0	3	100.0	
	実績	3	3	100.0	3	100.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	林道の安全な利用が来ている。	4
効率性	コストの節減	整備箇所において、経済的な方策を取る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

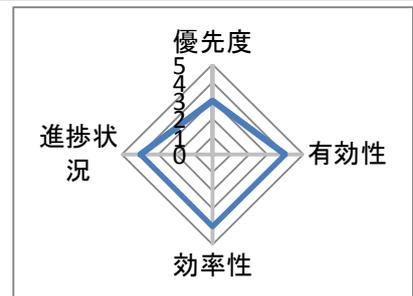
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	豪雨などにより路面の洗掘や路肩崩壊、倒木が増えている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	限られた予算の中で、施工方法等を考慮し、対応していく。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301020100		事業の種類	5	
年度	27	事務事業名	有害鳥獣対策事業		予算事業名	有害鳥獣対策事業 優先度 5	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	坂本 隼人
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	鹿、猪などの有害鳥獣対策を行うことで農地の荒廃を防ぎ、田園風景や自然環境を美しく保全していく。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		近年、野生動物の農作物被害は大きな問題となっているため、兵庫県猟友会相生支部と連携し駆除活動や各種防護事業を行う。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	有害鳥獣駆除	回/年	2	2	2	2	
	防護柵設置(原材料支給)	km	0	0	2.8	1	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.400	0.424	106	0.424	100	0.420	99	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	3,392,130	3,643,685	107	3,517,622	97	3,616,806	103	
	事業費	4,220,216	4,898,274	116	6,801,675	139	7,197,000	106	
	合計	7,612,346	8,541,959	112	10,319,297	121	10,813,806	105	
財源内訳	国庫支出金	960,000	1,216,000	127	1,360,000	112		0	
	県支出金	503,500	312,000	62	752,000	241	2,450,000	326	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,148,846	7,013,959	114	8,207,297	117	8,363,806	102	
	合計	7,612,346	8,541,959	112	10,319,297	121	10,813,806	105	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		鳥獣の捕獲頭数(猟期内、猟期外)							
指標説明(式)		猪・鹿の捕獲頭数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
頭	目標	650	680	104.6	710	104.4	810	114.1	
	実績	710	611	86.1	730	119.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

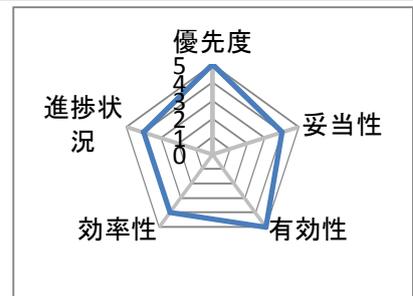
指標名1		被害対策済集落数							
指標説明(式)		被害防護柵の設置完了集落数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	25	25	100.0	25	100.0	25	100.0	
	実績	25	25	100.0	25	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	個体数が急増している現状において目標を超える捕獲をしており被害の減少に努めていた。	5
	市民サービス	猟友会の協力により捕獲頭数は増加傾向であった。	
効率性	負担割合の適正化	捕獲活動委託料について、猟友会と話し合い、適正なコストでの活動を図った。	4
	手段の最適性	猟友会及びJAと協力し農業被害の防止に努めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗した。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	県全域で鳥獣被害が増加しており猟友会と連携して対策をおこなう必要がある



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	捕獲鳥獣の処理方法について検討する

配点	32.5
総合評価	29

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		040301020200		事業の種類		1	
年度	27	事務事業名	環境保全型農業直接支払事業	予算事業名	環境保全型農業直接支払事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名 建設農林部農林水産課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	宇野 智子
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	取組み農家数	戸	2	2	2	3	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員			-	0.012	-		0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	317,330	358,533	113	435,038	121	316,446	73	
	事業費	698,540	679,720	97	1,850,300	272	3,530,000	191	
	合計	1,015,870	1,038,253	102	2,285,338	220	3,846,446	168	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金		339,860	-		0		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,015,870	698,393	69	2,285,338	327	3,846,446	168	
合計	1,015,870	1,038,253	102	2,285,338	220	3,846,446	168		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		取組み農家数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
戸	目標	2	2	100.0	2	100.0	3	150.0	
	実績	2	2	100.0		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

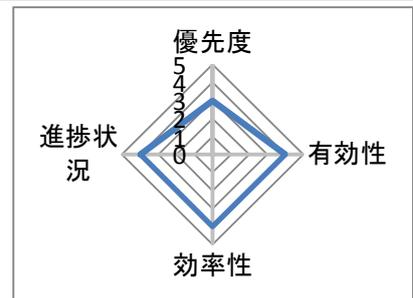
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	相生市において、申請条件である兵庫県認証エコファーマーの資格をもっている2名の取組みを進めることができた。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	有機農業等の取組みの推進により、地域の環境保全の向上がされ、水質汚染の防止が図れた。	
効率性	手段の最適性	有機農業の取組については、労力や採算が悪いなど営農に影響があるため、JA、県と連携してよりよい栽培方法を取り入れる必要があった。	4
	執行体制の効率性	環境保全の農業を推進することは、相生市においてブランド化が期待できるのでJA、県とも連携して普及する必要があった。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗した。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	環境保全型農業を行うには、リスクがあるため、段階を踏む必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	環境保全型農業を推進することにより、ブランド化が期待できるため、JA・県・普及センターと連携し、普及する。

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301030100		事業の種類	3		
年度	27	事務事業名	自然公園管理事業		予算事業名	自然公園管理事業 優先度 3		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	宇久 勝志		担当者名	矢内 一夫
取組み事項		相生湾に親しみ、活かす		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		自然保護関係法令						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	国立公園等自然公園						
	意図(どのような状態にしたいのか)	景観や環境の保全に務め、活用を行う。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		自然保護関係法令等の研修及び各関係機関との連絡調整					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	研修会出席	回	0	0	0	0	
	協議会等会費	円	20000	20,000	20,000	20,000	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.184	0.184	100	0.188	102	0.196	104	
	臨時職員			-		-	0.080	-	
支出内訳	人件費	1,731,738	1,784,165	103	1,751,870	98	2,073,094	118	
	事業費	20,000	22,640	113	22,640	100	23,000	102	
	合計	1,751,738	1,806,805	103	1,774,510	98	2,096,094	118	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,751,738	1,806,805	103	1,774,510	98	2,096,094	118	
合計	1,751,738	1,806,805	103	1,774,510	98	2,096,094	118		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		国立公園数							
指標説明(式)		相生市内の国立公園数				※瀬戸内海国立公園			
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	1	1	100.0	1	100.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		会費							
指標説明(式)		年度会費							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	20,000	20000	100.0	20,000	100.0	20,000	100.0	
	実績	20,000	20,000	100.0	20,000	100.0			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	年度会費の負担による会報冊子の配布。このような会費負担について見直しが必要。	3
効率性	コストの節減	会費の見直しによるコスト削減	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

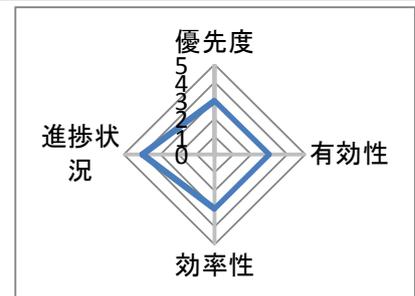
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	年度会費の負担による会報冊子の配布。このような会費負担について見直しが必要。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	環境保全については、各関係機関との連携に努める。



配点	25
総合評価	16

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302010200	事業の種類	4
年度	27	事務事業名	リサイクル推進事業	予算事業名	リサイクル推進事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		廃棄物資源の再資源化を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	矢内 一夫
根拠法規及び関連法規				主要事業の指定	無
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	資源ごみ			
	意図(どのような状態にしたいのか)	リサイクルの実践活動による環境意識の向上、及び空き缶の散乱防止等ごみのないきれいなまちづくりを推進する。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		デポジット空き缶回収機の運用、資源ごみ集団回収奨励金制度の運用、剪定材再資源化処理業務委託				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	空き缶処理回収機設置台数	台	11	11	11	—
	空き缶処理回収機回収量	kg	49,802	53,730	52,170	—
	空き缶回収量(ステーション回収含む)	kg	87,040	81,030	78,380	—

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.172	0.116	67	0.144	124	0.116	81	
	臨時職員	0.100		0					
支出内訳	人件費	1,883,594	1,257,301	67	1,422,662	113	1,227,974	86	
	事業費	5,137,761	4,322,477	84	4,044,755	94	4,868,000	120	
	合計	1,883,594	5,579,778	296	5,467,417	98	6,095,974	111	
財源内訳	国庫支出金			—		—		—	
	県支出金			—		—		—	
	市債			—		—		—	
	その他			—		—		—	
	一般財源	1,883,594	5,579,778	296	5,467,417	98	6,095,974	111	
	合計	1,883,594	5,579,778	296	5,467,417	98	6,095,974	111	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		空き缶回収機の回収割合							
指標説明(式)		回収機による回収量÷市全体の回収量×100							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	62	60	96.8	60	100.0		0.0	
	実績	57.2	66	115.4	67	101.5			
指標名2		資源ごみ集団回収の回収割合							
指標説明(式)		集団回収量÷市全体の回収量×100 (H23:347,430/1,128,530) (H24:343,626/1,069,496) (H25:303,885/1,000,205)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	33	33	100.0	33	100.0		0.0	
	実績	30.4	28.5	93.8	25	87.7			

【効率性】

指標名1		空き缶回収機運用収支							
指標説明(式)		缶売却益/維持管理経費 (H23:2,890,989/2,635,582) (H24:2,280,669/2,788,892) (H25:2,035,200/3,666,501)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	1	1	100.0	1	100.0		0.0	
	実績	0.56	0.67	119.6	0.84	125.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	空き缶回収機については、老朽化により廃止したが、それに代わる物として、ゲージを置き空き缶をいつでも捨てられるようにした。	4
効率性	負担割合の適正化	空き缶回収機については、老朽化により廃止した。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		3

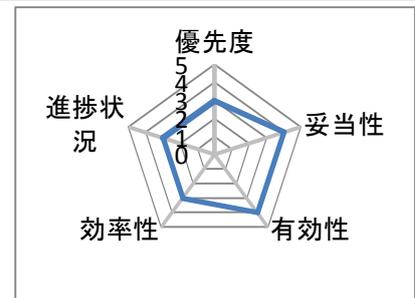
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	空き缶処理機について、機器も老朽化し、修理対応の件数も増加し、また、部品の供給も難しくなってきたため、廃止を検討する。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	空き缶回収機を廃止し、それに代わる回収ボックスを設置し対応することを検討する。



配点	32.5
総合評価	22

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302020100		事業の種類	5		
年度	27	事務事業名	太陽光パネル補助事業		予算事業名	太陽光パネル補助事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	矢内 一夫	
取組み事項		新エネルギーの利用促進と省エネルギーを推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	有	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	地球温暖化防止						
	意図(どのような状態にしたいのか)	新エネルギーの導入を促進し、CO2の排出抑制と資源エネルギーの有効活用を図る。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		住宅用太陽光発電システムを設置する者に対する補助 最大出力1kWあたり3万円×最大4kw 限度額12万円					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	太陽光発電システム設置助成	件	64	44	44	50	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.156	0.196	126	0.200	102	0.212	106	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,516,502	1,877,141	124	1,841,654	98	1,982,342	108	
	事業費	7,232,000	5,099,000	71	4,965,000	97	5,000,000	101	
	合計	8,748,502	6,976,141	80	6,806,654	98	6,982,342	103	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	8,748,502	6,976,141	80	6,806,654	98	6,982,342	103	
合計	8,748,502	6,976,141	80	6,806,654	98	6,982,342	103		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		太陽光発電システム設置kW							
指標説明(式)		住宅用太陽光発電システムの設置容量							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
kW	目標	332	300	90.4	300	100.0	300	100.0	
	実績	306.47	216.45	70.6	210.33	97.2			
指標名2		CO2の削減							
指標説明(式)		太陽光発電システム設置に係るCO2の削減							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
t	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	92	65	70.7	64	98.5			

【効率性】

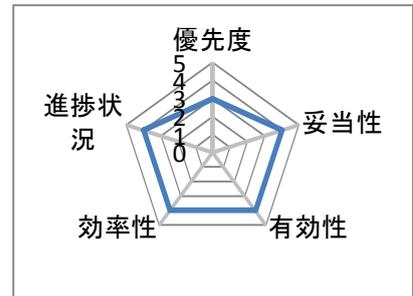
指標名1		助成金額							
指標説明(式)		18年度改定(22年) 補助単価(25,000円(30000円))×kW数(上限100,000円(120000円))							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	10,000,000	10,000,000	100.0	8,000,000	80.0	5,000,000	62.5	
	実績	7,232,000	5,099,000	70.5	4,965,000	97.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	国の補助制度及び売電制度が整備され、普及啓発活動により設置が促された。	4
	成果目標(改善)達成度	CO2削減に大きく寄与している。	
効率性	負担割合の適正化	設置費用(約50万円/kw)に対して、3万円/kwの補助を行っている。上限12万円は、妥当な負担割合である。	4
	手段の最適性	設置費の補助という手段が有効に受け入れられ、件数とともに、助成額が増加している。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	緊急性・優先性	申請件数も減少傾向にあり、適正な負担割合を検討する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	1キロワット当たりの補助金額を減額

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302030100		事業の種類	4	
年度	27	事務事業名	環境施策関連事業		予算事業名	環境施策関連事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	矢内 一夫
取組み事項		地球環境問題に対する啓発と環境学習を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	有
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	特に小学生児童					
	意図(どのような状態にしたいのか)	体験を通して、地球温暖化防止に向けた取り組みの大切さを感じ、実践していく。また、相生湾の自然に触れ、自然の大切さを感じとる。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境教育推進事業 「相生市夏休み子ども環境日記」事業、「あいおい播磨灘の里海づくり」事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	環境日記の参加人数	人	195	180	130		
	里海体験学習参加人数	人(延べ)	692	596	1,641		

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.680	0.720	106	0.640	89	0.544	85	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	5,544,490	5,937,093	107	5,133,734	86	4,591,198	89	
	事業費	4,995,173	778,945	16	1,328,282	171	1,117,000	84	
	合計	10,539,663	6,716,038	64	6,462,016	96	5,708,198	88	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	10,539,663	6,716,038	64	6,462,016	96	5,708,198	88	
合計	10,539,663	6,716,038	64	6,462,016	96	5,708,198	88		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境日記参加人数							
指標説明(式)		環境日記配付者数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	231	250	108.2	250	100.0		0.0	
	実績	195	206	105.6	213	103.4			
指標名2		里海体験学習参加人数							
指標説明(式)		里海体験学習参加人数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	400	400	100.0	600	150.0		0.0	
	実績	692	596	86.1	1,641	275.3			

【効率性】

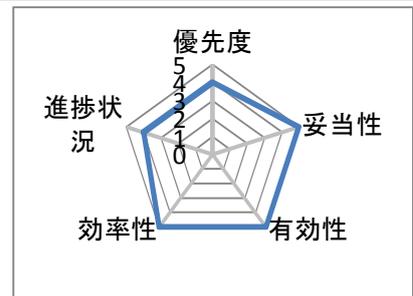
指標名1		参加者割合							
指標説明(式)		環境日記提出者数÷環境日記配付者数×100							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0		0.0	
	実績	84.4	87.3	103.4	61	69.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境日記事業について、夏休みの宿題として、家族で節電等に取り組んでもらい、また、提出記録の結果を返却することで、一定の効果があった。	5
	成果の向上	里海づくり事業について、行事日数の増化に伴い参加者数も増えている。また、専門家の協力により、より意義深い活動となっている。	
効率性	手段の最適性	提出増に向けた内容の改善や事前のPRが必要である。対象の学年を増やしてことで、提出者率が低下した。	5
		里海づくり事業について、年間スケジュールを決め、参加者もクラブ員として固定することで効率よく展開できている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	環境日記事業について、継続するか否かを検討。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	環境日記事業について、廃止とする。

配点	32.5
総合評価	29.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010100		事業の種類	5	
年度	27	事務事業名	ごみ分別収集業務委託事業		予算事業名	ごみ分別収集業務委託事業 優先度	
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	森川 拓平	
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自治会					
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		自治会へのごみ分別業務委託					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	地区数	地区	130	130	130	130	
	世帯数	世帯	13,280	13,295	13,350	13,350	
	拠点回収場所数	ヶ所	40	41	41	41	
	ステーション数	ヶ所	866	869	872	872	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.076	0.076	100	0.116	153	0.120	103	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	901,542	947,381	105	1,213,166	128	1,259,406	104	
	事業費	1,004,000	1,004,650	100	1,999,900	199	1,010,000	51	
	合計	1,905,542	1,952,031	102	3,213,066	165	2,269,406	71	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,905,542	1,952,031	102	3,213,066	165	2,269,406	71	
合計	1,905,542	1,952,031	102	3,213,066	165	2,269,406	71		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託料							
指標説明(式)		地区割 2,000円/地区 世帯割 50円/世帯							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,004,000	1,004,650	100.1	1,006,640	100.2	1,010,000	100.3	
	実績	1,004,000	1,004,650	100.1	1,006,400	100.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

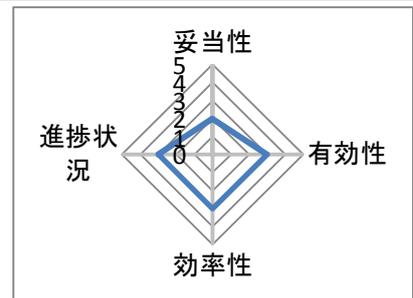
指標名1		1地区当たりの金額							
指標説明(式)		委託料÷地区数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7,723	7,728	100.1	7,743	100.2		0.0	
	実績	7,723	7,728	100.1	7,743	100.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみの散乱防止等ごみステーションの美観確保が図られている。	3
効率性	手段の最適性	消耗品しか買えない程度の低額な委託料であるが、地域のステーションの美化が保たれている。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションは自分たちのものである、と言う当事者意識が必要。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	将来、制度廃止をする。

配点	32.5
総合評価	12

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010200		事業の種類	5		
年度	27	事務事業名	ごみ箱等設置補助事業		予算事業名	ごみ箱等設置補助事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	森川 拓平	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		ごみ箱等設置費助成金交付要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	自治会等地域団体						
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ箱の設置に対する助成(設置事業費の1/3)上限70,000円 平成19年度より改正					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	設置助成件数	件	9	4	5	5	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.072	0.072	100	0.076	106	0.056	74	
	臨時職員			-		-	0.040	-	
支出内訳	人件費	870,794	916,389	105	913,886	100	864,734	95	
	事業費	281,000	165,000	59	192,000	116	350,000	182	
	合計	1,151,794	1,081,389	94	1,105,886	102	1,214,734	110	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,151,794	1,081,389	94	1,105,886	102	1,214,734	110	
合計	1,151,794	1,081,389	94	1,105,886	102	1,214,734	110		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ箱設置補助金							
指標説明(式)		ごみ箱設置事業費×1/3=助成費(上限70,000円)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	350,000	350,000	100.0	350,000	100.0	350,000	100.0	
	実績	279,000	162,000	58.1	186,000	114.8			
指標名2		ごみネット設置補助金							
指標説明(式)		ごみネット購入費×1/3							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	0	-	0	-	0	-	
	実績	2,000	3,000	150.0	6,000	200.0			

【効率性】

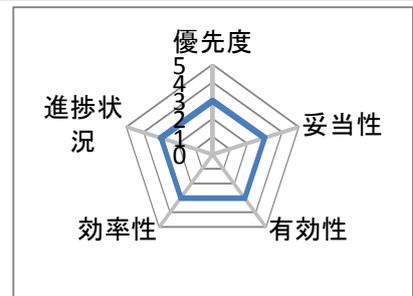
指標名1		ごみ箱設置費用(平均)							
指標説明(式)		事業費×3÷助成件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	210,000	150,000	71.4	150,000	100.0	210,000	140.0	
	実績	93,000	123,750	133.1	115,200	93.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションの維持管理等地域の環境美化につながっている。	3
効率性	負担割合の適正化	ごみ箱設置助成に対する負担割合を見直したことにより、経費の節減となった。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	ごみの散乱防止、美観という点からは達成している



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	本事業は必要であると考えてるので、継続したい。

配点	32.5
総合評価	19.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010300		事業の種類	3		
年度	27	事務事業名	近畿自然歩道事業		予算事業名	近畿自然歩道事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	矢内 一夫	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		兵庫県立自然公園条例等の規定						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	近畿自然歩道						
	意図(どのような状態にしたいのか)	歩道の適正な維持管理に努め、通行者が快適に利用し自然公園を満喫する						

2 事業の概要 Do

実施の概要		近畿自然歩道(釜出～瓜生～小河)の除草、清掃等維持管理委託					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	管理委託料	円	352,500	352,500	352,500	352,500	
	県補助金(トイレ管理費)	円	200,000	200,000	206,000	206,000	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.176	0.176	100	0.148	84	0.124	84	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,670,242	1,722,181	103	1,452,590	84	1,290,838	89	
	事業費	352,500	352,500	100	352,500	100	359,000	102	
	合計	2,022,742	2,074,681	103	1,805,090	87	1,649,838	91	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,022,742	2,074,681	103	1,805,090	87	1,649,838	91	
合計	2,022,742	2,074,681	103	1,805,090	87	1,649,838	91		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		管理委託							
指標説明(式)		除草面積							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
m ²	目標	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0	3,580	100.0	
	実績	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

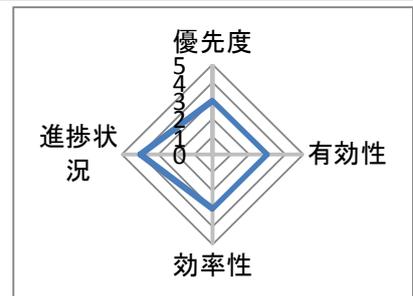
指標名1		除草1㎡に係るコスト							
指標説明(式)		委託料÷除草面積							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	42.6	42.6	-	42.6	-	42.6	100.0	
	実績	42.6	42.6	-	42.6	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	良好な維持管理・保身に努め、利用者の便利、普及に努めた。	3
効率性	手段の最適性	各自治会への委託業務であり、地元管理で手段としては最適である。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	

配点	25
総合評価	16

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010400	事業の種類	9
年度	27	事務事業名	清掃総務費事務経費	予算事業名	清掃総務費事務経費
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	担当者名 三谷 真美
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	清掃業務			
	意図(どのような状態にしたいのか)	廃棄物処理等清掃業務の円滑な推進			

2 事業の概要 Do

実施の概要		県等都市清掃事務協議会による情報の交換				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	県都市清掃会議への出席	回	4	4	3	4
	保衛連への出席	回	7	6	-	-

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.128	0.128	100	0.228	178	0.296	130	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.140	700	
支出内訳	人件費	1,350,086	1,398,877	104	2,101,530	150	3,021,254	144	
	事業費	713,826	733,227	103	424,326	58	1,078,000	254	
	合計	2,063,912	2,132,104	103	2,525,856	118	4,099,254	162	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,063,912	2,132,104	103	2,525,856	118	4,099,254	162	
合計	2,063,912	2,132,104	103	2,525,856	118	4,099,254	162		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		県都市清掃会議への出席回数							
指標説明(式)		県都市清掃会議への出席回数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	4	4	100.0	4	100.0		0.0	
	実績	4	4	100.0		0.0			
指標名2		保衛連への出席回数							
指標説明(式)		保衛連への出席回数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	8		0.0	-	-	-	-	
	実績			-	-	-			

【効率性】

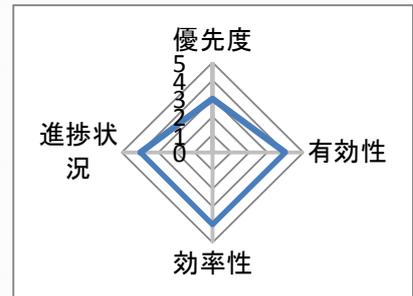
指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	県都市清掃事務協議会については、内容も充実しており、担当者同士の交流も図れ、意義のある会議となっている。	4
効率性	コストの節減	保健衛生組織連合会においては、内容を含め参加について検討する必要がある。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	

配点	32.5
総合評価	22.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010600	事業の種類	9
年度	27	事務事業名	塵芥処理費事務経費	予算事業名	塵芥処理費事務経費 優先度
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	担当者名 三谷 真美
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	ごみを排出する市民			
	誰(何)を対象として	ごみを排出する市民			
	意図(どのような状態にしたいのか)	指定する分別により指定された日にごみを排出する			

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみの収集日をお知らせする市民カレンダーを作成する。				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	市民カレンダーの発行	部	15,500	15,500	15,150	15,150

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.320	0.280	88	0.328	117	0.424	129	
	臨時職員	0.060	0.030	50	0.030	100	0.030	100	
支出内訳	人件費	2,923,630	2,600,873	89	2,874,920	111	3,729,418	130	
	事業費	1,328,503	1,524,915	115	1,138,776	75	1,517,000	133	
	合計	4,252,133	4,125,788	97	4,013,696	97	5,246,418	131	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	4,252,133	4,125,788	97	4,013,696	97	5,246,418	131	
合計	4,252,133	4,125,788	97	4,013,696	97	5,246,418	131		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		市民カレンダーの発行							
指標説明(式)		市民カレンダーの発行部数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
部	目標	15,500	15,500	100.0	15,500	100.0	15,150	97.7	
	実績	15,500	15,500	100.0	15,150	97.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		市民カレンダーの発行費用							
指標説明(式)		市民カレンダーの発行費用							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	650,000		0.0		-	808,000	-	
	実績			-	636,660	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市内を4地区に分けた収集に合わせたカレンダーを作成し、配付した。	5
効率性	コストの節減	紙面の内容を工夫することで、他課の補助を有効に活用し、コスト削減に努めた。	5
	手段の最適性	日々確認するカレンダーを基本とし、また、紙面として配付することにより、ごみの排出日を確認することができ、誤った排出を防ぐための最善の方法である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

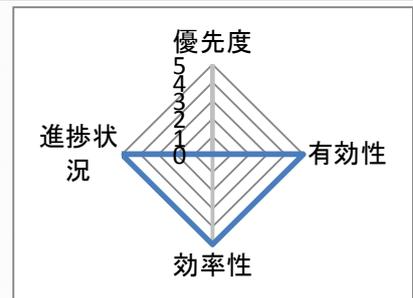
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性		福祉補助の廃止により、国保の割合増となるため、経費負担割合の見直しを行う。



配点	32.5
総合評価	22.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010700		事業の種類	4	
年度	27	事務事業名	塵芥収集事業		予算事業名	塵芥収集事業	
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢	
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名	廃棄物収集運搬・処理事業						
根拠法規及び関連法規	相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	家庭系塵芥					
	意図(どのような状態にしたいのか)	分別収集をすることにより、ごみの減量化、資源化が図れ、ごみ減量の実践と環境意識を高め、環境保全・環境美化・住みよいまちとなる。					

2 事業の概要 Do

実施の概要	地域の生活環境を保全するため、ごみステーションの適正化を図るとともに、分別排出されたごみを適正かつ効率的に収集する。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	可燃ごみ収集量	t	4,847	4,784	4,695	4,700
	資源ごみ収集量	t	1,185	1,106	1,093	1,080
	粗大ごみ収集量	t	314	290	314	300
	不燃ごみ収集量	t				

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	16.520	16.520	100	15.532	94	12.520	81	
	臨時職員	4.060	4.030	99	5.030	125	7.030	140	
支出内訳	人件費	137,217,030	138,148,393	101	129,226,248	94	117,721,786	91	
	事業費	41,538,822	36,046,175	87	44,673,590	124	48,131,000	108	
	合計	178,755,852	174,194,568	97	173,899,838	100	165,852,786	95	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	178,755,852	174,194,568	97	173,899,838	100	165,852,786	95	
	合計	178,755,852	174,194,568	97	173,899,838	100	165,852,786	95	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		特別収集							
指標説明(式)		自治会等が行う地区清掃によるごみの収集							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	100	100	100.0	101	101.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

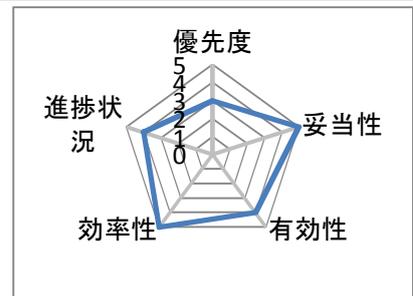
指標名1		人口1人当たりの経費							
指標説明(式)		収集経費÷人口							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	5,000	5000	100.0	4,389	87.8	4,500	102.5	
	実績	4,255	4,614	108.4	4,441	96.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションに番号を付けることにより、地域の美化及び自治会等ステーション管理者による保全管理と適正な分別の徹底が図れた。	4
効率性	コストの節減	職員定数を確保し、収集業務の一部民間委託を実施している。収集コースの見直しを行い、効率化を図りコスト削減に努めた。(収集車の燃料費、消耗品費等の経費削減)	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	ごみステーションに番号を付けることにより、地域の美化及び自治会等ステーション管理者による保全管理と適正な分別の徹底が図れた。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	より一層、適切な分別の徹底を推進する。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号	040303010800		事業の種類	1			
年度	27	事務事業名	美化センター管理運営事業	予算事業名	美化センター管理運営事業	優先度	3
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢	
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無	
実施計画事業名	美化センター焼却炉等更新工事		廃棄物焼却処理事業				
根拠法規及び関連法規	相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	美化センター施設					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ焼却施設の維持管理に努め、分別収集によるごみ減量、資源化の促進を図ることにより、安全で安定したゴミ処理施設とする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要	ごみ焼却施設の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	焼却稼働日数	日	247	246	244	248
	搬入量	t	10,485	10,235	10,377	8,307
	焼却量	t	8,588	8,508	8,408	9,165

3 投入資源

会計区分	一般会計		事業費単位:円					
インプット指標	25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100
	参事以下職員	2.240	2.240	100	1.824	81	1.812	99
	臨時職員	0.320	0.160	50	0.160	100	0.160	100
支出内訳	人件費	18,317,330	18,102,853	99	14,395,462	80	14,988,102	104
	事業費	397,213,805	371,519,621	94	379,994,766	102	288,805,000	76
	合計	415,531,135	389,622,474	94	394,390,228	101	303,793,102	77
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	415,531,135	389,622,474	94	394,390,228	101	303,793,102	77
合計	415,531,135	389,622,474	94	394,390,228	101	303,793,102	77	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1	市民1人が1日に出すごみ量								
指標説明(式)	家庭ごみ量÷人口								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
g	目標	600	600	100.0	600	100.0	610	101.7	
	実績	612	618	101.0	619	100.2			
指標名2	事業系ごみ								
指標説明(式)	排出ごみ量								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
kg	目標	3,535	3,536	100.0	3,715	105.1	3,100	83.4	
	実績	3,565	3,666	102.8	3,063	83.6			

【効率性】

指標名1		家庭系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		家庭系ごみ処理費÷家庭系総ごみ量							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	72.5	60.7	83.7	62.7	103.3	64.0	102.1	
	実績	64.3	64.9	100.9	64.4	99.2			

指標名2		事業系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		事業系ごみ処理費÷事業系総ごみ量							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	49.2	41.6	84.6	43.0	103.4	43.0	100.0	
	実績	45.4	43.8	96.5	43.7	99.8			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市民生活に欠かせない事業として貢献している。	5
効率性	コストの節減	施設の維持管理等、収集計画、処理計画をたて、適正な管理運営を図り経費削減に努めた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

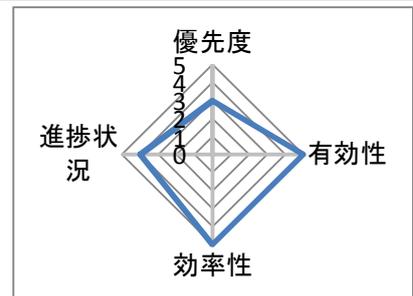
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	効率的な運転、維持管理に努め、コスト削減に努める。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	分別の徹底を図り、資源ごみ売却収入を増やすことにより、処理経費への充当を増やし、コストの削減に努める。



配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010900		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	最終処分場管理運営事業		予算事業名	最終処分場管理運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	最終処分場					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみの減量・減容化に努め、最終処分場の延命を図ると共に長寿命化に対応する適正管理に努める					

2 事業の概要 Do

実施の概要		不燃ごみの埋め立てのための施設の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	埋立処理場	t	893	867	987		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100
	参事以下職員	0.440	0.440	100	0.888	202	0.868	98
	臨時職員	0.080	0.040	50	0.040	100	0.040	100
支出内訳	人件費	3,894,890	3,864,853	99	7,090,030	183	7,245,430	102
	事業費	2,636,866	2,201,427	83	9,336,915	424	44,623,000	478
	合計	6,531,756	6,066,280	93	16,426,945	271	51,868,430	316
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	6,531,756	6,066,280	93	16,426,945	271	51,868,430	316
	合計	6,531,756	6,066,280	93	16,426,945	271	51,868,430	316

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		最終処分場残容量率							
指標説明(式)		1-埋立量÷全体容量(86,000m ³)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	40.0	39	-	38	97.4		0.0	
	実績	40.1	39.1	97.5	38	97.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		維持管理経費							
指標説明(式)		維持管理経費÷埋立量(t)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	22,637	20,700	91.4	20,057	96.9		0.0	
	実績	23,515	23,325	99.2	15,265	65.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	市民の排出する不燃ごみの埋立処理を安定かつ適正に処理していることで埋立処理の減容化となり、最終処分場の延命化が図れた。	5
効率性	コストの節減	分別の徹底、施設の日々点検等によりコスト削減が図れた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

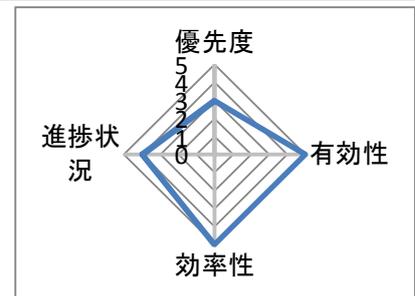
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	埋め立てごみについて、更なる減量に努め、延命を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	美化センター機能の延命化期間における安定した運用を行う。



配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011000		事業の種類	4		
年度	27	事務事業名	粗大ごみ処理事業		予算事業名	粗大ごみ処理事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志		担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	粗大ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	粗大ごみと資源ごみを適正に分別し、効率的な収集と適正処理に努める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		粗大ごみの中間処理委託及びペットボトル・容器包装プラスチック・食品トレイの拠点回収委託						
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画		
	粗大ごみ処理量	t	310	290	310			
	拠点回収量	t	157	170	186			

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.460	0.460	100	0.460	100	0.452	98	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	3,853,350	3,922,613	102	3,786,974	97	3,868,262	102	
	事業費	12,285,990	11,806,285	96	13,429,438	114	13,432,000	100	
	合計	16,139,340	15,728,898	97	17,216,412	109	17,300,262	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	16,139,340	15,728,898	97	17,216,412	109	17,300,262	100	
合計	16,139,340	15,728,898	97	17,216,412	109	17,300,262	100		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		中間処理経費							
指標説明(式)		中間処理委託料							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	13,243,000	13,621,000	102.9	13,621,000	100.0	13,432,000	98.6	
	実績	12,285,990	11,806,285	96.1	12,749,136	108.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		粗大ごみ1kgあたりの処理料							
指標説明(式)		委託料÷処理量							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	38	43.9	115.5	42	95.7	40.0	95.2	
	実績	39.6	40.1	101.3	41.1	102.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	各量販店、公民館等に設置している分別ケースによる拠点回収は、市民サービスに多大な貢献をしている。	5
効率性	コストの節減	ごみの分別の徹底、また、職員による粗大ごみの再分別により、処理経費のコスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

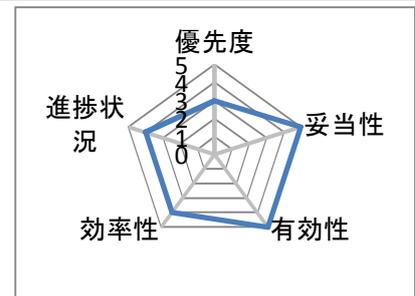
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	粗大ごみの不法投棄などがあり、処理経費の増につながっている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	処理経費削減のため、分別の徹底を図る。



配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011100		事業の種類	4		
年度	27	事務事業名	ごみ有料化事業		予算事業名	ごみ有料化事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する			担当課長	宇久 勝志	担当者名	三谷 真美
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則並びに相生市指定ごみ袋等取扱要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	家庭系ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ袋の有料化による、ごみ量の削減とリサイクルの推進						

2 事業の概要 Do

実施の概要		指定ごみ袋・シール券の作成及び販売店への手数料の支払い事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	ごみ袋出荷枚数(大)	枚	305,400	280,200	274,800	300,000	
	ごみ袋出荷枚数(中)	枚	533,400	465,500	536,900	480,000	
	ごみ袋出荷枚数(小)	枚	281,000	241,000	274,000	250,000	
	シール券出荷枚数	枚	45,290	41,130	44,440	42,000	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.300	0.300	100	0.392	131	0.412	105	
	臨時職員	0.360	0.320	89	0.320	100	0.320	100	
支出内訳	人件費	3,502,190	3,460,533	99	4,084,278	118	4,419,862	108	
	事業費	21,166,805	22,125,085	105	24,578,219	111	25,425,000	103	
	合計	24,668,995	25,585,618	104	28,662,497	112	29,844,862	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	24,668,995	25,585,618	104	28,662,497	112	29,844,862	104	
合計	24,668,995	25,585,618	104	28,662,497	112	29,844,862	104		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ袋購入経費							
指標説明(式)		ごみ袋作成費、配達・保管等維持管理料及び集計事務含む							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	17,641,000	19,040,000	107.9	20,059,920	105.4	20,700,000	103.2	
	実績	17,540,250	18,892,213	107.7	19,057,572	100.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		ごみ袋1枚あたりの経費(大・中・小平均)							
指標説明(式)		ごみ袋購入代金÷購入枚数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	15.7	16.8	107.0	16.1	95.8	16.8	104.3	
	実績	15.7	16.6	105.7	16.8	101.2			
指標名2		ごみ処理費負担率(売上高÷ごみ収集処理経費)							
指標説明(式)		収益(売上高)÷家庭系(収集・中間・処理)経費							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	7.3	8.5	116.4	9.3	109.4	9.5	102.2	
	実績	7.9	7.3	92.4	8.9	121.9			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市内	4
効率性	コストの節減	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	公共性	事業費や今後行われる消費税の増額など、経費とのバランスを考慮し、手数料を見直す必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	手数料の見直しの検討。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011200		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	リサイクルセンター管理運営事業	予算事業名	リサイクルセンター管理運営事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		リサイクルセンター・最終処分場長寿命化事業					
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	資源ごみ					
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正なごみの分別により、リサイクルを推進する。また、リサイクルセンターの長寿命化に対応する計画的な修繕を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		資源ごみの中間処理事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	資源ごみ搬入量	t	1,374	1,296	1,314	1,300	
	リサイクル量	t	1,664	1,683	1,653	1,670	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	3.452	3.452	100	2.404	70	2.400	100	
	臨時職員	0.040	0.020	50	0.020	100	0.040	200	
支出内訳	人件費	26,950,494	27,153,229	101	18,382,362	68	19,283,886	105	
	事業費	6,285,062	6,270,752	100	5,398,311	86	12,801,000	237	
	合計	33,235,556	33,423,981	101	23,780,673	71	32,084,886	135	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	33,235,556	33,423,981	101	23,780,673	71	32,084,886	135	
合計	33,235,556	33,423,981	101	23,780,673	71	32,084,886	135		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		リサイクル率							
指標説明(式)		資源化量÷総処理量							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	16	16	100.0	16	100.0			
指標名2		量販店・公民館等による拠点回収							
指標説明(式)		回収量							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
t	目標	200	200	100.0	200	100.0	200	100.0	
	実績	157	170	108.3	186	109.4			

【効率性】

指標名1		資源ごみ1kgに係る処理経費							
指標説明(式)		処理費÷資源ごみ搬入量(t)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	16	20	125.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	18.6	17.2	92.5	16.3	94.8			

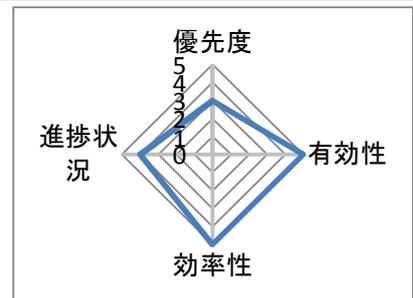
指標名2		新聞売却							
指標説明(式)		新聞売却単価(税抜き)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	17.5	17.5	100.0	17.5	100.0	17.0	97.1	
	実績	17.5	17.5	100.0	17.0	97.1			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	リサイクル率の向上に向け、回収方法等の検討が必要である。	5
	市民サービス	資源ごみの回収は月1回のため、量販店等による資源ごみ回収拠点の整備を図り市民サービスに努めている。	
効率性	コストの節減	事業系ごみ分別の徹底を図りコスト削減に努める。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	資源ごみの回収は月1回のため、量販店等による資源ごみ回収拠点の整備を図り市民サービスに努めている。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	市役所に設置した資源ごみ総合回収拠点の適正管理(維持管理、資源ごみ回収体制の整備など)

配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011300		事業の種類	4		
年度	27	事務事業名	環境クリーン事業		予算事業名	環境クリーン事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	投棄ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	道路、河川、公園等に不法投棄された廃棄物の回収処理により、ごみのないきれいなまちづくりに努める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境クリーン事業委託					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	不法投棄による廃棄物処理	kg	6,100	5,240	6,410	6,000	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.292	0.292	100	0.352	121	0.340	97	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,561,934	2,620,949	102	2,978,918	114	2,988,166	100	
	事業費	2,803,500	2,869,344	102	2,944,512	103	2,800,000	95	
	合計	5,365,434	5,490,293	102	5,923,430	108	5,788,166	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,365,434	5,490,293	102	5,923,430	108	5,788,166	98	
合計	5,365,434	5,490,293	102	5,923,430	108	5,788,166	98		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境クリーン委託経費							
指標説明(式)		環境クリーン委託経費							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,803,500	2,887,488	103.0	2,944,512	102.0	2,799,360	95.1	
	実績	2,803,500	2,869,344	102.3	2,944,512	102.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

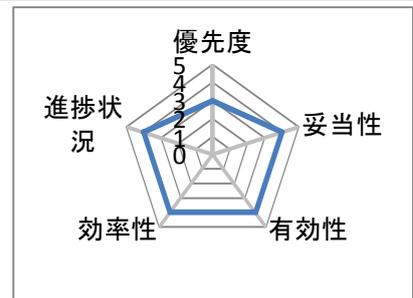
指標名1		処理量1kgあたりの経費							
指標説明(式)		環境クリーン業務委託料÷処理量(不法投棄処理分)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	330	360	109.1	490	136.1	460	93.9	
	実績	460	547.6	119.0	436	79.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	市内の環境美化が図られている。	4
効率性	手段の最適性	不法投棄が増加する中、市内パトロールにより市内の環境美化の啓発と処理について最適な手段である。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	公共性	不法投棄ごみなどの回収により、環境美化は図られているものの、方法等について検討する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	事業の実施方法について検討する。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011400		事業の種類	4		
年度	27	事務事業名	ガラス工房運営事業		予算事業名	ガラス工房運営事業	優先度	2
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	森川 拓平	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載		主要事業の指定		
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	リサイクル推進の啓蒙						
	意図(どのような状態にしたいのか)	循環型社会づくりの環境学習の一環として、リサイクルの現場に触れ、廃ガラスから作品を作り上げる工程を体験することで、再生の喜びと環境への意識を深めることを目的とする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境教育推進事業 相生すりばち山ガラス工房事業(平成21年度より実施)				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	ガラス工房教室開催回数	回	122	97	97	7
	ガラス工房教室参加人数	人	554	395	402	200
	ガラス工房イベント参加回数	回	21	18	12	
	ガラス工房イベント参加人数	人	693	650	513	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.160	0.200	125	0.120	60	0.088	73	
	臨時職員	0.600	0.440	73	0.440	100	0.100	23	
支出内訳	人件費	3,011,850	2,977,333	99	2,351,454	79	1,278,550	54	
	事業費	4,348,661	4,145,746	95	3,490,336	84	500,000	14	
	合計	7,360,511	7,123,079	97	5,841,790	82	1,778,550	30	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	247,500		0		-		-	
	一般財源	7,113,011	7,123,079	100	5,841,790	82	1,778,550	30	
合計	7,360,511	7,123,079	97	5,841,790	82	1,778,550	30		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		体験学習							
指標説明(式)		教室参加人数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
人	目標	500	450	90.0	400	88.9	200	50.0	
	実績	554	395	71.3	402	101.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

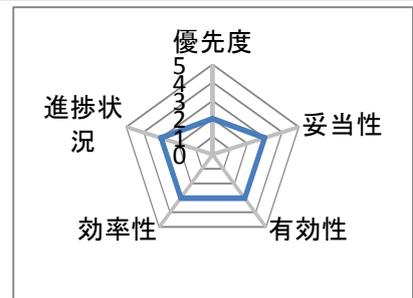
指標名1		体験学習開催日数							
指標説明(式)		教室開催日数+イベント参加回数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
回	目標	120	110	91.7	120	109.1	7	5.8	
	実績	143	115	80.4	143	124.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ガラス工房教室により再生の喜びと資源を大切にすることの大切さを子どもたちが体験を通して学ぶことができ、環境学習として効果が高かった。	3
効率性	コストの節減	事業の有効性は高いが、他の環境学習事業(里海づくり事業、子ども環境日記事業)とと比較し経費割合が高い。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	工房事業を継続していくか否か。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	工房事業を閉鎖し、小学校対象の出張環境学習事業の一環としてのガラスリサイクルとした。

配点	32.5
総合評価	17.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303020100		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	し尿収集事業		予算事業名	し尿収集事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		し尿の適正な処理をする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	衛生環境					
	意図(どのような状態にしたいのか)	安定したし尿収集により地域の衛生環境の保全を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		し尿収集事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	し尿収集量	kl	532.1	504	631	600	
	取扱店	件	5	5	4	4	
	売りさばき手数料	%	3	3	3	3	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	2.096	2.096	100	2.080	99	2.180	105	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	16,429,282	16,598,341	101	15,907,814	96	17,446,886	110	
	事業費	1,369,351	8,165,652	596	1,249,683	15	1,224,000	98	
	合計	17,798,633	24,763,993	139	17,157,497	69	18,670,886	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	17,798,633	24,763,993	139	17,157,497	69	18,670,886	109	
合計	17,798,633	24,763,993	139	17,157,497	69	18,670,886	109		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		全世帯に対するし尿収集世帯の割合							
指標説明(式)		収集世帯数÷全世帯数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	2.5	2.4	96.0	2.4	100.0	2.4	100.0	
	実績	2.4	2.4	100.0	2.4	100.0			
指標名2		販売店によるし尿券の取扱い							
指標説明(式)		取扱枚数(単位:1000円券、100L)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
枚	目標	600	500	83.3	480	96.0	480	100.0	
	実績	495	315	63.6	286	90.8			

【効率性】

指標名1		1戸当たりの収集経費							
指標説明(式)		経費÷収集戸数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	41,184	40,000	97.1	40,000	100.0	40,000	100.0	
	実績	39,154	46,379	118.5	36,082	77.8			

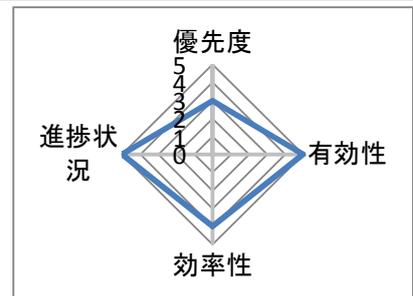
指標名2		経費と収益の割合							
指標説明(式)		し尿処理経費÷し尿に係る収益							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	170.3	170	99.8	180	105.9	150	83.3	
	実績	163.4	193.2	118.2	127	65.7			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	し尿収集は、水洗化を図りづらい世帯の受け皿であり、市民生活に重要な貢献をしている。	5
	市民サービス	し尿券を、いつでも近くで購入できるということでは市民サービスとなっている。	
効率性	コストの節減	水洗化の普及に伴い収集量は減少しているが、効率性を考慮し、収集計画を立てコスト削減に努めた。	4
	コストの節減	福祉的観点から、経費率に配慮しながら、考慮していく必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	水洗化の普及を推進する中、効率的な収集計画のもとコスト削減に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	収集世帯の減により、効率的な収集計画のもとコスト削減に努める。

配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		040303040100		事業の種類		3	
年度	27	事務事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業	予算事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長		担当者名	
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	大気汚染					
	意図(どのような状態にしたいのか)	自動車排ガスの削減等大気環境の改善をはかり住みよいまちとする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		大気環境監視局測定管理委託					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	大気環境監視委託	円	1,260,000	1,350,000	1,447,200	1,449,000	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.136	0.136	100	0.100	74	0.100	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,362,762	1,412,261	104	1,093,454	77	1,102,246	101	
	事業費	1,569,593	1,727,700	110	1,877,369	109	1,916,000	102	
	合計	2,932,355	3,139,961	107	2,970,823	95	3,018,246	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,932,355	3,139,961	107	2,970,823	95	3,018,246	102	
合計	2,932,355	3,139,961	107	2,970,823	95	3,018,246	102		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ハイブリッド車、電気自動車の数							
指標説明(式)		公用車台数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
台	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標説明(式)		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	91.9	100	108.8	100	100.0	100	100.0	
	実績	90	93	103.3	75	80.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	5
効率性	コストの節減	委託事業等の見直しをしたことで、コスト削減となったが、県の補助率の削減もあり、さらなる検討を要する。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

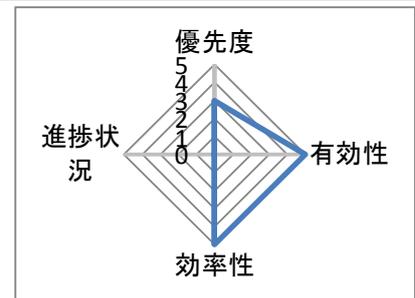
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	監視機器の維持管理については委託しており、さらなる効率的な維持管理ができないか検討する。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	委託事業の見直しにより、一層のコスト削減に努める。



配点	25
総合評価	16

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040200	事業の種類	1
年度	27	事務事業名	水質汚濁調査運営事業	予算事業名	水質汚濁調査運営事業 優先度 3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		担当者名	矢内 一夫
実施計画事業名				実施計画への記載	無
				主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	水質汚染			
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内の河川及び相生湾等の水質測定を実施し、環境保全に努め住みよいまちとする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		市内主要河川7地点及び相生湾の水質測定を実施。				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	水質分析委託	円	1,413,510	1,560,384	1,508,544	1,560,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.184	0.184	100	0.160	87	0.160	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,731,738	1,784,165	103	1,542,374	86	1,573,726	102	
	事業費	1,448,470	1,578,204	109	1,523,184	97	1,877,000	123	
	合計	3,180,208	3,362,369	106	3,065,558	91	3,450,726	113	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,180,208	3,362,369	106	3,065,558	91	3,450,726	113	
合計	3,180,208	3,362,369	106	3,065,558	91	3,450,726	113		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		水質測定							
指標説明(式)		水質測定地点(河川、相生湾)							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
地点	目標	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	10	10	100.0	10	100.0			
指標名2		水質汚濁							
指標説明(式)		苦情件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	8	1	12.5	6	600.0			

【効率性】

指標名1		水質分析委託料							
指標説明(式)		水質分析委託料							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1,690,000	1,500,000	88.8	1,508,544	100.6	1,500,000	99.4	
	実績	1,413,510	1,560,384	110.4	1,508,544	96.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	5
効率性	コストの節減	委託の見直し等により、コスト削減が図れた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

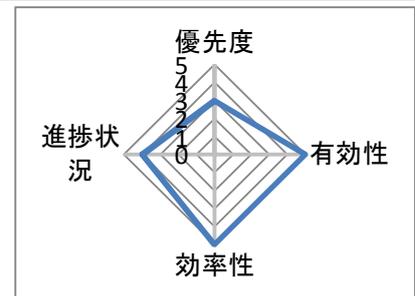
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	水質汚濁の状況を継続して監視することは必要であり、継続して行うが、委託内容の見直しについては常に検討したい。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	環境の変化を把握するのに必要であり、引き続き行う。



配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040300	事業の種類	3
年度	27	事務事業名	公害行政推進事業	予算事業名	公害行政推進事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	担当者名 矢内 一夫
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	公害行政			
	意図(どのような状態にしたいのか)	環境保全活動の推進を図ることにより、市民が快適に生活できるようにする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境保全審議会の運営、騒音振動監視事業、公害環境指導				
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画
	環境監視員活動	件	54	55	31	40
	騒音・振動測定委託	円	1,249,500	1,404,000	1,306,800	1,400,000
	特定建設作業届	件	162	152		150

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.460	0.460	100	0.344	75	0.248	72	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	3,853,350	3,922,613	102	2,919,062	74	2,265,230	78	
	事業費	1,965,080	2,516,000	128	8,792,380	349	2,446,000	28	
	合計	5,818,430	6,438,613	111	11,711,442	182	4,711,230	40	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,818,430	6,438,613	111	11,711,442	182	4,711,230	40	
合計	5,818,430	6,438,613	111	11,711,442	182	4,711,230	40		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境保全事業							
指標説明(式)		苦情処理件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	60	70	116.7	80	114.3	80	100.0	
	実績	110	86	78.2	75	87.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		環境監視員1人あたりの活動報告件数							
指標説明(式)		活動報告件数÷環境監視員数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	9	9	100.0	7	77.8	7	100.0	
	実績	6	6	100.0	3	50.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	公害苦情処理に対してもスピーディーな対応により処理している。	5
効率性	コストの節減	環境監視員制度の見直しを図り、住民への啓発に努め、コスト削減を図った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

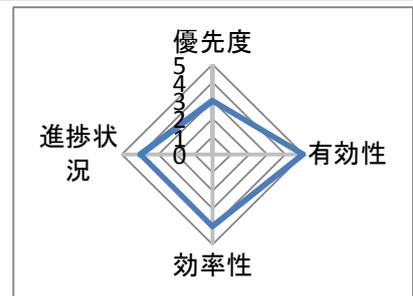
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	地域の環境保全について、行政依存型ではなく、住民自治型に切り替えていく必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	苦情処理等早期改善に努め、地域の環境保全に努める。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303050100		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	畜犬登録事業		予算事業名	畜犬登録事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久 勝志	担当者名	三谷 真美
取組み事項		動物愛護を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		狂犬病予防法、相生市民の住みよい環境をまもる条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	畜犬					
	意図(どのような状態にしたいのか)	飼犬の新規登録及び狂犬病予防注射の受診により犬のしつけ、マナー等の意識向上及び生活環境の健全化を図り住みよいまちとする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		犬の登録、狂犬病予防注射の実施					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	登録件数	件	1,593	1,556	1,569	1,600	
	新規登録	件	106	84	89	100	
	狂犬病予防注射済	件	1,032	946	927	1,000	
	集合注射日数	日	4	4	4	4	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.156	0.156	100	0.160	103	0.120	75	
	臨時職員	0.300	0.300	100	0.300	100	0.320	107	
支出内訳	人件費	2,248,802	2,296,221	102	2,298,074	100	2,125,326	92	
	事業費	253,595	223,183	88	799,592	358	442,000	55	
	合計	2,502,397	2,519,404	101	3,097,666	123	2,567,326	83	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,502,397	2,519,404	101	3,097,666	123	2,567,326	83	
	合計	2,502,397	2,519,404	101	3,097,666	123	2,567,326	83	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		集合注射日程							
指標説明(式)		集合注射実施日							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2		集合注射受診の割合							
指標説明(式)		集合注射受診件数÷注射済件数×100							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
件	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	37.9	34	89.7	22	64.7			

【効率性】

指標名1		注射受診割合							
指標説明(式)		注射受診件数÷登録件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
日	目標	64.7	68.8	106.3	65	94.5	60	92.3	
	実績	64.8	61	94.1	59.1	96.9			

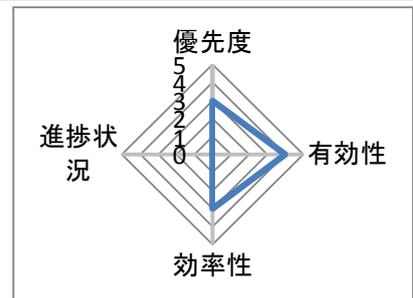
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	公衆衛生上、犬の登録、狂犬病予防注射は必要である。	4
効率性	手段の最適性	集合注射は必要と考えるが、年々受診件数が減ってきている。実施のあり方を検討する必要がある。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	集合注射は必要と考えるが、年々受診件数が減ってきている。実施のあり方を検討する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	集合注射実施のあり方を検討する。

配点	25
総合評価	13

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010100		事業の種類	4			
年度	27	事務事業名	葬儀事業		予算事業名	葬儀事業		優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課				
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久 勝志	担当者名	森川 拓平		
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無		
実施計画事業名									
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民							
	誰(何)を対象として	自宅葬儀							
	意図(どのような状態にしたいのか)	自宅等での葬儀において、利用者の利便性を高め、円滑な葬儀の運営を支援する。							

2 事業の概要 Do

実施の概要		葬儀に使用する消耗品の購入、保管及び祭壇等の運搬・撤収等委託事業							
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画			
	棺の使用	本	172	161	143				
	祭壇の利用	件	12	4	11				
	葬儀祭壇等業務委託	円	255,686	249,948	428,716				
	運搬件数	件							

3 投入資源

会計区分		一般会計							事業費単位:円	
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考	
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100		
	参事以下職員	0.132	0.112	85	0.132	118	0.132	100		
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.040	200		
支出内訳	人件費	1,380,834	1,274,909	92	1,383,258	108	1,461,942	106		
	事業費	4,633,537	3,889,834	84	3,240,240	83	3,660,000	113		
	合計	6,014,371	5,164,743	86	4,623,498	90	5,121,942	111		
財源内訳	国庫支出金			-		-		-		
	県支出金			-		-		-		
	市債			-		-		-		
	その他			-		-		-		
	一般財源	6,014,371	5,164,743	86	4,623,498	90	5,121,942	111		
合計	6,014,371	5,164,743	86	4,623,498	90	5,121,942	111			

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		自宅等での葬儀の割合								
指標説明(式)		祭壇の使用件数÷葬儀件数(火葬件数)								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考	
%	目標	5.1	5.1	100.0	5	98.0		0.0		
	実績	2.9	0.9	31.0	2.7	300.0				
指標名2		霊柩車運転業務委託事業								
指標説明(式)		委託料								
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考	
円	目標	1,673,926	1,829,381	109.3	864,000	47.2	901,800	104.4		
	実績	1,634,704	1,202,790	73.6	604,800	50.3				

【効率性】

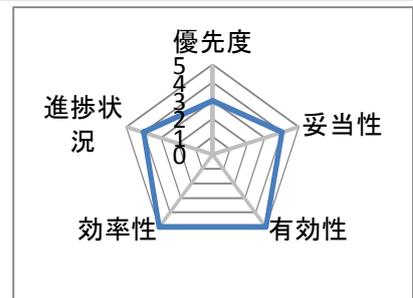
指標名1		霊柩車運転業務1件に係る経費							
指標説明(式)		霊柩業務経費÷件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
qqn	目標	11,160	14,072	126.1	5,400	38.4	5,400	100.0	
	実績	12,574	8,352	66.4	5,400	64.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	祭壇の運搬・撤収について、適正な対応に努め市民サービスに努力している。	5
	成果目標(改善)達成度	霊柩業務に応えるため、利用者に対して適正に対応できた。	
効率性	コストの節減	祭壇の運搬・撤収について、効率的な運営を図りコスト削減に努めている。	5
	コストの節減	霊柩車の適正管理に努めコスト削減に努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	自宅葬の減少、祭壇等の修理が増加していることにより、見直しの必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	自宅での葬儀について、気持ちよく利用していただけるよう、備品等対応のサービス向上を図る。

配点	32.5
総合評価	26

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010200		事業の種類	3	
年度	27	事務事業名	ささゆり苑管理運営事業		予算事業名	ささゆり苑管理運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久 勝志	担当者名	森川 拓平
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		ささゆり苑補修事業					
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	葬儀施設ささゆり苑					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ささゆり苑の管理運営の健全化を図り、使用者の利便性を高める。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		ささゆり苑の管理運営					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	通夜・葬儀利用件数	件	216	231	230		
	火葬炉使用件数	件	411	421	199		
	動物炉使用件数	件	198	182	186		

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.420	0.400	95	0.352	88	0.380	108	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.040	200	
支出内訳	人件費	3,594,690	3,506,333	98	3,029,298	86	3,410,726	113	
	事業費	44,382,594	40,890,913	92	35,514,149	87	41,172,000	116	
	合計	47,977,284	44,397,246	93	38,543,447	87	44,582,726	116	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	47,977,284	44,397,246	93	38,543,447	87	44,582,726	116	
	合計	47,977,284	44,397,246	93	38,543,447	87	44,582,726	116	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		ささゆり苑葬儀場利用件数÷火葬件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	48.2	54.9	113.9	49	89.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

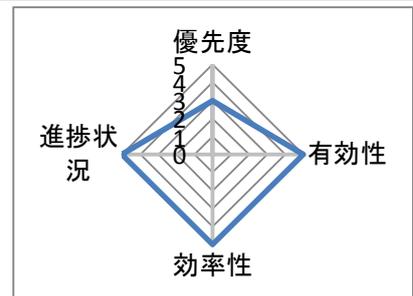
指標名1		事業費に対する使用料収入							
指標説明(式)		ささゆり苑管理運営事業費(人件費除く)÷使用料収入							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	44.7	50.2	112.3	51	101.6			
指標名2		ささゆり苑管理委託料							
指標説明(式)		ささゆり苑管理委託料							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	17,000,000	17,000,000	100.0	17,000,000	100.0	17,495,460	102.9	
	実績	16,654,008	17,506,752	105.1	16,963,512	96.9			

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	施設の維持管理について、延命化に努めるとともに点検を重視し、利便性を高めることにより市民サービスに努めた。	5
効率性	負担割合の適正化	利用者の負担割合について、大規模な改修を除き、5割弱の受益者負担を得ており、概ね適正と考えられる。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	施設の維持管理について、延命化に努めるとともに点検を重視し、利便性を高めることにより市民サービスに努めた。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	施設利用者の気持ちがあらぐような対応を目指す。

配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010300		事業の種類	1	
年度	27	事務事業名	ささゆり苑使用許可事業		予算事業名		
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部市民課			
施策名(中)	斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	岩崎 徹博	担当者名	平林 良子	
取組み事項	斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規	相生市ささゆり苑に関する条例、相生市ささゆり苑に関する規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	ささゆり苑使用許可申請者					
	誰(何)を対象として	ささゆり苑使用許可申請者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	遺族の方が、葬儀施設としてスムーズにささゆり苑を利用していただけるようにする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		葬儀施設・火葬場の使用許可を行う。					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	使用許可事務件数	件	402	414	401	410	
	市民のささゆり苑利用件数	件	378	382	370	390	

3 投入資源

		会計区分	事業費単位:円						
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.300	0.300	100	0.346	115	0.346	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,623,430	2,682,933	102	2,934,026	109	3,035,314	103	
	事業費			-		-		-	
	合計	2,623,430	2,682,933	102	2,934,026	109	3,035,314	103	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,623,430	2,682,933	102	2,934,026	109	3,035,314	103	
合計	2,623,430	2,682,933	102	2,934,026	109	3,035,314	103		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		使用許可書交付平均時間							
指標説明(式)		ささゆり苑使用許可申請から許可書を交付するまでの平均時間							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
分	目標	18	18	100.0	18	100.0	18	100.0	
	実績	18	18	100.0	18	100.0			
指標名2		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		ささゆり苑利用件数/市民の死亡件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	98	98	100.0	98	100.0	95	96.9	
	実績	94	93	98.9	95	102.2			

【効率性】

指標名1		1件あたりの許可書交付コスト							
指標説明(式)		総事業費／許可書交付件数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6963	6853	98.4	6450	94.1	7403	114.8	
	実績	6525	6481	99.3	7317	112.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	年度当初の目標は概ね達成できた。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	条例に基づき、ささゆり苑の使用許可を迅速・正確に行えた。	
効率性	コストの節減	前年度と比べて、使用許可事務件数の増により1件当たりの許可書交付コストが増加した。	3
	執行体制の効率性	ささゆり苑の使用許可申請は、市民課で受付を行い、閉庁時は宿直者が対応し、許可書を交付した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

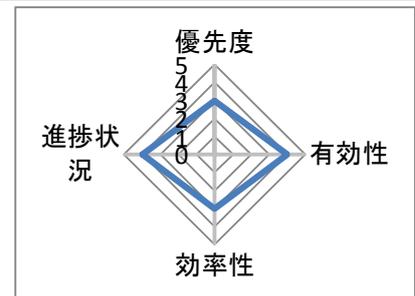
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	人件費のみで、コストの節減については自助努力できるものでないため、正確・迅速な事務処理を引き続き行っていく。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	関係部署との連携を密にし、正確・迅速な事務処理を引き続き行う。



配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304020100		事業の種類	3	
年度	27	事務事業名	市営墓地維持管理事業		予算事業名	市営墓地使用料還付事業ほか 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久 勝志	担当者名	森川 拓平
取組み事項		墓地の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市営墓園条例、施行規則、相生市営墓地条例、施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市営墓園					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の墓地需要に対応し、市営墓地を適正に管理する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		市営墓地の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度計画	
	貸付区画数	区画	2,441	2,440	2,438		
	古池墓地	区画	534	534	532		
	相生墓園	区画	1,088	1,090	1,089		
	東部墓園	区画	819	816	817		

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		25年度決算	26年度決算	前年比	27年度決算	前年比	28年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.027	104	0.026	96	0.026	100	
	参事以下職員	0.340	0.320	94	0.300	94	0.340	113	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.040	200	
支出内訳	人件費	2,979,730	2,886,493	97	2,640,234	91	3,096,406	117	
	事業費	10,507,253	12,144,357	116	24,459,824	201	9,079,000	37	
	合計	13,486,983	15,030,850	111	27,100,058	180	12,175,406	45	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	13,486,983	15,030,850	111	27,100,058	180	12,175,406	45	
	合計	13,486,983	15,030,850	111	27,100,058	180	12,175,406	45	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		墓地貸付率							
指標説明(式)		墓地貸付件数÷全体区画数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
%	目標	99.9	100	100.1	100	100.0	100	100.0	
	実績	99.8	99	99.2	99	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		1基あたりの維持管理経費							
指標説明(式)		支出額÷貸付区画数							
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,781	1,697	95.3	1,626	95.8		0.0	
	実績	1,855	1,562	84.2	1,527	97.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	25年度	26年度	前年比	27年度	前年比	28年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(27年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	墓碑建立に対し、設置基準が曖昧であったことから明確化し適正管理に努めた。	5
効率性	手段の最適性	墓地の返還にあたり使用料の8割相当額を還付するため返還しやすくなったことで、適正管理に努め墓地確保を図った。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

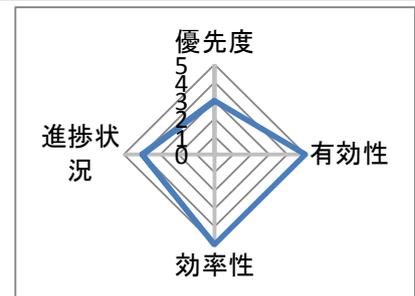
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	草刈り作業、清掃、その他定期的な巡回を実施しており適正な維持管理を実施している。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた28年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	維持管理業務について、継続して行い、適正な管理に努める。



配点	25
総合評価	20